

平成 27 年 12 月 吉日

関係者各位

神戸大学附属中等教育学校  
校長 船 寄 俊 雄

平成 27 年度 文部科学省研究開発学校 『地理基礎』『歴史基礎』研究発表会の御案内

寒冷の候、貴職におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動の推進に御協力いただき、心よりお礼申しあげます。

さて、当校では平成 25 年度より文部科学省研究開発学校の指定を受け、「地理基礎」及び「歴史基礎」のカリキュラム開発・授業研究に取り組んでおります。

つきましては、次のとおり研究発表会を開催いたしますので、御多忙な時期とは存じますが、参会いただき、御指導、御助言を賜りたく、御案内申し上げます。

#### 記

#### 1 研究開発課題

「グローバル人材育成に向けて、地理歴史科を再編成して「地理基礎」「歴史基礎」（必修科目）を設置し、中高一貫教育課程に位置付けながら、その学習内容と方法、評価について研究開発を行う。」

2 日 時 平成 28 年 2 月 22 日（月） 10:15 受付開始

3 場 所 神戸大学附属中等教育学校 社会科教室及び Kobe プロジェクトルーム  
(〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 5-11-1 078-811-0232)

#### 4 内 容

10:55～11:45 公開授業（地理基礎：4 年 3 組）社会科教室予定

単元：防災の視点と持続可能な世界の構築

概要：兵庫県南部地震において校舎が被害を受けた身近な地域の経験をもとに、グローバルな視野から災害に備える意識を持続可能な世界の構築を目指す観点から考察させる。

11:55～12:45 公開授業（歴史基礎：4 年 2 組）社会科教室予定

単元：冷戦と脱植民地化の戦後

概要：第二次世界大戦後の世界の動きを、これまで学習した基本概念を踏まえつつ、グローバル化の視点から考察し、現代社会における諸課題を歴史的に考察する力を養う。

12:45～13:35 昼 食 ※午後以降は Kobe プロジェクトルーム予定

13:40～15:10 授業研究会 公開授業についての研究協議及び「地理基礎」「歴史基礎」のトータルプランについての報告

15:20～17:00 「地理基礎・歴史基礎の在り方に関するシンポジウム」－教科教育の観点から  
二井正浩氏（国立教育政策研究所総括研究官：歴史教育）  
梅津正美氏（鳴門教育大学副学長：歴史教育）  
吉水裕也氏（兵庫教育大学教授：地理教育）

※現時点での予定です。

#### 4 その他

(1) 下記申し込み先メールにお申し込みください。

(2) 本校近隣には商業施設が極めて少ないため、各自昼食の御準備をお願いいたします。

(問い合わせ・申し込み先)

神戸大学附属中等教育学校

研究開発主任 高木

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 5-11-1

TEL078-811-0232 FAX078-821-1504

[ytakagiy@pearl.kobe-u.ac.jp](mailto:ytakagiy@pearl.kobe-u.ac.jp)